

・自己啓発等休業（期間延長）承認請求書（様式1号-2）＜参考様式＞

自己啓発等休業(期間延長)承認請求書

年 月 日

福島県教育委員会 様

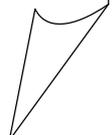
所属 ○○○立○○○○学校  
 職員番号 教諭  
 職氏名 ○○ ○○  
 (記名押印又は署名)

下記のとおり自己啓発等休業(期間延長)の承認を請求します。

1 自己啓発等 休業の内容	大学等 における 修学	大学等の名称 (所在地)				
		課程(修業年限)		( )		
		修学の期間		年 月 日 から 年 月 日 まで		
	国際 貢献 活動	活動組織				
		活動国・地域		活動分野		
活動 期間	国内訓練		年 月 日から 年 月 日まで			
	活動国滞在		年 月 日から 年 月 日まで			
2 自己啓発等 休業の請求 期間	既に承認を受けた自己啓発等休業の期間		年 月 日から 年 月 日まで			
	今回請求する自己啓発等休業の期間		年 月 日から 年 月 日まで			
3 備考						
4 自己啓発等 休業(期間 延長)につ いての所属 長の意見	年 月 日		所属長名		印	
5 市町村教育 委員会の意見	年 月 日		(市町村名)教育委員会		印	

備考

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
- 2 次の内容が確認できる書類を添付すること。
  - ア 大学等における修学又は国際貢献活動の内容及び期間
  - イ アの内容に関する照会先
- 3 「活動組織」欄には、青年海外協力隊、シニア海外ボランティア等を記入すること。
- 4 「国内訓練」欄には、独立行政法人国際協力機構が行う派遣前訓練等の準備行為に参加する期間等を記入すること。
- 5 「備考」欄には、以前に自己啓発等休業をしている場合における当該自己啓発等休業の内容(大学等課程の履修又は国際貢献活動の別、休業期間)、自己啓発等休業の期間を延長する場合における当該自己啓発等休業の期間の延長を請求する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。



・ 自己啓発等休業（期間延長）承認通知書（様式第2号 - 1）

自己啓発等休業（期間延長）承認通知書

〇〇〇〇第〇〇〇号

〇〇年〇〇月〇〇日

（申請者所属）

（申請者職・氏名）

福島県教育委員会教育長

年 月 日付けで請求のあった自己啓発等休業（期間延長）については、下記のとおり承認します。

記

1 大学等名称及び課程（国際貢献活動においては組織名、活動国名及び活動分野）

2 休業予定期間

年 月 日から 年 月 日まで

・ 自己啓発等休業（期間延長）不承認通知書（様式第2号 - 2）

自己啓発等休業（期間延長）不承認通知書

〇〇〇〇第〇〇〇号

〇〇年〇〇月〇〇日

（申請者所属）

（申請者職・氏名）

福島県教育委員会教育長

年 月 日付けで請求のあった自己啓発等休業（期間延長）については、下記理由により承認しません。

記

（理由）

・大学等課程履修（国際貢献活動）状況変更届（様式第3号）

大学等課程履修（国際貢献活動）状況変更届

年 月 日

福島県教育委員会 様

所属

職員番号

職・氏名

（記名押印又は署名）

下記のとおり自己啓発等休業に係る大学等課程の履修（国際貢献活動）状況等について変更が生じたので届け出ます。

記

1 届出の理由

- 大学等課程の履修又は国際貢献活動を取り止めた。
- 在学している課程を休学し、停学にされ、又はその授業を欠席している。
- 参加している奉仕活動の全部又は一部を行っていない。
- 大学等課程の履修又は国際貢献活動に支障が生じている。
- その他（ ）

2 届出の理由が発生した日

年 月 日

備考 該当する□には、レ印を記入すること。